

企業安全生産再開会議議事録

一、全体的な安全状況

国・省・市レベルの安全監督検査が強化されており、国慶節期間中も監督検査が実施されている。火災リスク・機械災害リスクに対しゼロトレランスを適用する。安全事項は毎回の会議で繰り返し強調し、現場の毎日点検を実施する。

二、機械災害防止安全管理

1. 投入作業ポストで手の切り傷災害が発生した実績がある。
2. **硬性規定**：作業時は必ず保護手袋を着用する。素手で直接作業してはならない。管理職・作業者ともに本規定を順守する。
3. 毎日現場点検を継続し、会議にて定常的に安全啓蒙を行う。

三、火災安全管理

1. 火災隐患は重点管理項目とし、優先的に強調しなければならない。
2. 空焚き防止装置は調達済み、今後設置工事を実施する。稼働後に効果検証を必ず実施する。

四、電気安全管理

1. 過去に配線の逆接・誤接の事例が存在する。配線完了時点で合格とみなし、検収プロセスが欠けており、長期的な安全隐患が残っていた。
2. **新たな管理ルール**：電気作業者が配線完了後、**専任者による再確認・検収を実施し、配線に異常がないことを確認した上で機器を使用開始する。**

五、試験検査の安全管理

試験検査業務の実施状況を確認し、検査不十分、管理基準値を下回る指標の見落としを防止する。不合格品が後工程に流入することによるリスクを回避する。

六、油脂類（丙類液体）保管および消防コンプライアンス（重点項目）

1.工場内潤滑油は丙類引火性液体に該当し、安全監督部門の重点検査対象であり、違反した場合処分対象となる。エコ燃料油の漏洩も厳禁、専任者管理と定期自主点検を実施する。

2.保管要求：

- 油脂保管エリアを独立して区画し、浸透防止・漏洩防止対策を講じ、エリア内を清潔に保つ。
- 油脂の入出庫台帳を作成する。
- 適合した消火器を配備。油火災に水を使用して消火してはならない。
- 積載高さルール：積載高さ 0.5m 以上 1m 以下。周辺機器と 2m 以上の安全距離を確保する。
- 2階に油脂を保管する場合は独立した消防設備と浸透防止区画措置を整備する。

3.現場整改： 明天清理现场临时存放油桶，规范油品存放位置。

七、設備改造・生産ライン変更の安全管理

設備改造、生産ライン復旧、技術改良プロジェクトはいずれも**高リスク変更**に該当する。変更管理手順を実行し、事前に安全リスク評価を行わなければならない。改造しながら試運転することを禁止する。

- 1.SOP 完全実施要件：改造前リスク評価、改造中プロセス管理、改造後検収確認。
- 2.設備メンテナンス向け標準 SOP を作成する。メンテナンス前準備、段階的作業手順、メンテナンス完了後の安全確認項目を明記する。文書完成後にレビュー会を実施する。

✔ 安全関連実施事項リスト

番号	安全事項	要求
1	『設備改造・生産ライン変更 SOP』 『設備保全 SOP』 を作成。リスク評価および検収手順を含む	作成完了後レビューを実施

2	ポスの保護手袋着用管理を徹底。毎日現場点検、会議にて機械災害・火災安全に関する啓蒙を継続	長期実施
3	電気工事完了後の再確認・検収フローを構築、検収責任者を明確化	即時実施
4	試験検査管理状況を確認し、検査が適切に実施されることを担保	速やかに実施
5	空焚き防止装置の設置、稼働後の効果検証を実施	完了までフォローアップ
6	油脂保管エリアの是正、入出庫台帳作成、浸透防止・消防設備を整備。現場仮置きドラム缶の整理	明日より是正作業開始



寧波エスコ光電有限公司

2026 年 10 月 6 日